

第3回 全国火山実験研究交流会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は火山をはじめとした地球の営みに関する普及活動につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、地球上では世界各地で火山災害・自然災害が発生し、報告されています。変動帯である日本において、火山の正しい知識を普及することは、減災の観点からも重要で、私たちは「火山実験」は教育普及の有効な手法と考えています。

私達は2023年と2024年のそれぞれ3月に、火山実験に携わる研究者が集まりそれぞれが行っている「火山実験」を広く共有し、全国に普及することを目的として、東京都の板橋区立教育科学館において「全国火山実験研究交流会」を開催しました。2024年の「第2回 全国火山実験研究交流会」では、火山実験を行う研究者同士の情報交流場面「火山実験研究交流会」に27件の火山実験が出展され、一般市民向けの「火山実験フェスティバル」には入場料を徴収した小学生以上が357名、同伴の幼児を含めると500名近くもの来客があり、広く火山に関する普及活動を実施できました。

そこで、2025年3月1日、2日に同会場にて「第3回全国火山実験研究交流会」を開催することとなりました。皆様におかれましては、ぜひ本交流会の開催趣旨をご理解いただき、日頃から行っている「火山実験」の情報交流及び普及活動にご参加くださいますよう、よろしくお願いいたします。

記

目的：○火山実験の実践者同士が「火山実験」を用いた火山に関する教育普及方法について交流及び検討を行う。また、火山の教育普及に携わる人・機関のネットワークを構築する（火山実験研究交流会）

○一般市民への火山への興味・関心を喚起するとともに、火山災害に備える意識を高める（火山実験フェスティバル）。

日程：2025年3月1日（土）（13:00～17:00 火山実験研究交流会：出展者同士の実験交流）

2025年3月2日（日）（10:00～16:00 火山実験フェスティバル：市民向け普及行事）

会場：板橋区立教育科学館（東京都板橋区常盤台4丁目14-1）

対象：【火山実験研究交流会】火山実験に興味・関心をもつ研究者、学校教員、科学館関係者、ジオパーク関係者（目標実験数：30件）

【火山実験フェスティバル】小学生以上の一般市民（出展者は研究交流会参加者）

出展申込：<https://forms.gle/pve32FMYU7aYVGq7> から申込ください。2月2日（日）まで。

主催：全国火山実験研究交流会実行委員会

共催：日本火山学会、板橋区立教育科学館

協力：山梨県立富士山科学研究所（予定）、日本ジオパークネットワーク（予定）

協賛：本研究交流会の運営に賛同し、協賛金を出資してくださる団体・個人を募集します。別紙「第3回 全国火山実験研究交流会」への協賛金のお願い」を参照してください。

運営：全国火山実験研究交流会実行委員会

横山光（北翔大）、林信太郎（秋田大学名誉教授）、佐藤公（磐梯山噴火記念館）、
増渕佳子（富山市科学博物館）、佐藤真太郎（京都ノートルダム女子大）、
池辺靖（板橋区教育科学館）、佐藤楓（板橋区教育科学館）

以上

第3回 全国火山実験研究交流会 & 火山実験フェスティバル
～火山の教育普及には「火山実験」がおすすめ～

1. 目的：○火山実験の実践者同士が「火山実験」を用いた火山に関する教育普及方法について交流及び検討を行う。また、火山の教育普及に携わる人・機関のネットワークを構築する（火山実験研究交流会）
○一般市民への火山への興味・関心を喚起するとともに、火山災害に備える意識を高める（火山実験フェスティバル）。
2. 主催：全国火山実験研究交流会実行委員会、
3. 共催：日本火山学会、板橋区立教育科学館
4. 協力：山梨県立富士山科学研究所（予定）、日本ジオパークネットワーク（予定）
5. 協賛：未定（本研究交流会の運営に賛同し、協賛金を出資してくださる団体・個人を募集します）
6. 運営：全国火山実験研究交流会実行委員会：
横山光（北翔大学）、林信太郎（秋田大学名誉教授）、佐藤公（磐梯山噴火記念館）、
増渕佳子（富山市科学博物館）、佐藤真太郎（京都ノートルダム女子大学）、
池辺靖（板橋区教育科学館）、佐藤楓（板橋区教育科学館）
7. 日時：2025年3月1日（土）（13:00～17:00 火山実験研究交流会）
2025年3月2日（日）（10:00～16:00 火山実験フェスティバル）
8. 会場：板橋区立教育科学館（東京都板橋区常盤台4丁目14-1）、研修室・実験室（1,2）
9. 参加料：火山実験研究交流会・火山実験フェスティバル出展者 無料
火山実験フェスティバル一般参加者（対象：小学生以上、一人500円、同伴幼児無料）

10. 日程：

時刻 日付	9	10	11	12	13	14	15	16	17
3月1日			世話人打合せ	準備		火山実験教材交流会 (実験出展者のみ)			片付け
3月2日	準備・受付	火山実験フェスティバル 10:00-16:00 実験ブースごとに順次休憩							片付け

11. 火山実験研究交流会について

- ・火山実験フェスティバルの出展者が、火山に関する実験をお互いに紹介し、情報交換する。
- ・同様の題材を扱った実験ブースは、できるだけ近くに配置し、交流を促す。
- ・出展者（関係者）のみの参加とし、一般客は入れない。

12. 火山実験フェスティバルについて

- ・火山に関する実験をブース形式で出展し、一般市民に体験してもらう。
- ・一般参加者から徴収した参加料は、実験材料費の補助として使用する。
- ・出展する実験ブース数は30件を予定する。

13. 実験の出展申し込み

出展申込みフォーム <https://forms.gle/pve32FMYU7aYVGog7> から申込みください。
入力締め切り 2月2日（日） 申込みフォームはこちらからも行けます→



14. 問合せ：板橋区立教育科学館 担当：佐藤 楓 電話：03-3559-6561 メールアドレス k-sato@itbs-sem.jp

2024（令和6）年10月17日

各 位

全国火山実験研究交流会実行委員会
実行委員長 横 山 光
（日本火山学会学校教育委員長）

「第3回 全国火山実験研究交流会」への協賛金のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は火山に関する各種調査及び教育普及につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、2025（令和7）年3月1日～2日に、東京都の板橋区立教育科学館において第3回全国火山実験研究交流会及び火山実験フェスティバルを開催する運びとなりました。本研究交流会は、日頃から火山実験に携わる研究者が集まり、それぞれが行っている「火山実験」を広く共有し、全国に普及することを目的として、昨年3月に第1回目、今年3月に第2回目が開催されました。今年開催では、27件の火山実験が出展され、500名近くの一般市民に対しての普及活動が行われました。出展者だけでなく参加した一般市民からも好評で、今後も継続して実施する意義が確認されました。

しかし、実験消耗品や出展者の旅費等を十分に手当することができず、多くの出展者自身の負担で運営しており、持続可能な会とはなっておりません。そこで第2回からは、開催趣旨にご賛同いただける皆様からご協賛いただき、出展者の旅費補助等に充てております。

つきましては、諸事多難な折、誠に恐縮ではございますが、本イベントの趣旨をご理解いただき「第3回全国火山実験研究交流会」の開催に向けて、ご協賛を賜わりたく、ここにお願い申し上げます。

なお、ご協賛の内容につきましては、下記のとおりとさせていただきますので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

- 協賛金額
 - 企業・法人からの協賛
一口 1万円～
本会のWebページや会場に協賛団体として掲示するとともに、希望があれば企業・団体の広報ポスターを掲示したり、資料を参加者に配布したりできます。御礼状と領収書を発行します。※Webページは現在準備中で年内に運用開始予定。
 - 個人からの協賛
一口 5千円～
本会のWebページや会場に協賛者名を掲示します（希望者のみ）。また、火山実験研究交流会および火山実験フェスティバルに参加できます。
- 納入方法 「6. 問い合わせ先」まで「3. 必要項目」についてご連絡いただくとともに、「4. 振込口座」に協賛金を振り込んでください。
- 必要項目 会社名・個人名等、担当者名（企業・団体のみ）、連絡先（住所、電話、メールアドレス）、協賛予定金額（口数、振込金額）
- 振込口座 北海道銀行 大麻支店 普通 口座番号 0982484
口座名義：全国火山実験研究交流会実行委員会
- 振込期間 2025(令和7)年2月末日まで
- 問い合わせ先 yokh4123@hokusho-u.ac.jp（実行委員長、横山）
- 別添資料 第3回全国火山実験研究交流会実施要項

以上